

第4回

未来へ手渡したい、私たちの誇り

一送り

私たちは、何を受け取り、何を手渡すのか。

セミナー

【テーマ】

日本人のDNAに刻まれているもの

未来は意志の中にある

～先人は私たちに何を手渡してくれたのか～

11月26日 木

時間 14:00～16:30

場所 ビジョンセンター
東京八重洲

(東京駅八重洲北口から徒歩5分)



〒103-0027

東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 9F

Q 恩送りとは何か？

「恩返し」は、恩をくれた人に対して直接恩を返すこと。
対して「恩送り」は、**貰った恩を“未来”に手渡すこと。**



先人から手渡されたものの大きさ・素晴らしさに気づいた時、それは誇りに変わり、誰かに手渡そうとする気持ちに繋がります。
まだ見ぬ未来を生きる人たちが「希望」と「誇り」を持って生きていく為にも、私たちが“今”をより良くし、“未来”に恩を繋いでいく…。
若者がその価値に気づきつつある今こそ、恩送りの意志を伝える必要があります。

Q なぜ恩送りが**必要**なのか。

今を生きる若者の多くは、日本の未来に対して大きな不安感を抱いてしまっています。その背景には、日本の歴史教育や長引く経済の低迷と物価高、人口減など、様々な要因が挙げられます。



不穏なニュースばかりが聞こえる今、壁を乗り越える為に一体何が必要なのか。
それは、**未来への希望を抱くこと**です。

私たちが過去から手渡されたものが、どれほど尊く、温かいものだったのか。
先人達の、どんな想いの積み重ねの果てに“今”が在るのか。
それを知ることができれば、今を「どうでもいい」なんて思うことは、誰にもできないはず。
手渡された恩をより良い形にし、未来へと手渡し、その先で更により良いものになっていく。
そんな未来を思い描きながら“今”を過ごすことは、若者にとって確かな希望になります。

多くの人が進む方向を見失い、自信を無くしてしまいがちな今だからこそ、
未来に希望を抱く為の機会を創る。それが、**最後の学校である企業の役割**だと考えています。

佐藤芳直と共に“**Young generations**”が登壇する意味

数年前まで学生だったS・Yワークスの若手社員も、日本という国や自分自身に対して誇りを持つことができず、漠然とした不安感や不信感を抱いていました。
そんな私たちがS・Yワークスに入社後、佐藤芳直の言葉を学ぶ中で誇りが生まれ、自国に対する意識が大きく変わっていきました。
その意志を同じ世代の皆様に向け、言葉を尽くしてお伝えできたらと思います。

今を生きる日本の若者の姿

他の人と折り合って生きる。困っている人に寄り添う。日本人の他者を思いやる心は現代の若者にも受け継がれ、海外からも賞賛の声が届いています。しかし一方で、その若者自身が己を卑下し、自国に対し否定的な意識を向けてしまっている様子も度々見られています。

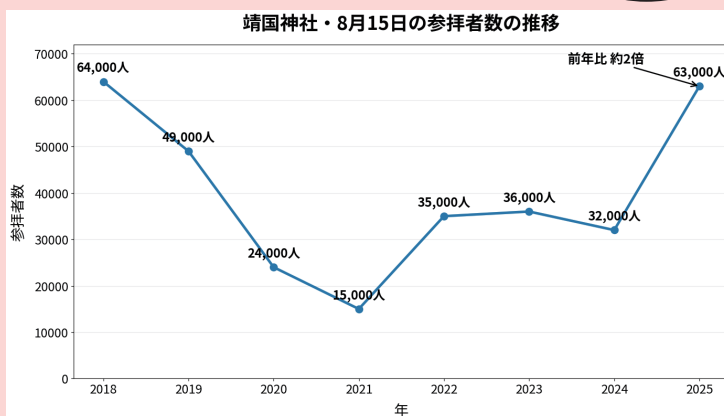
01.

終戦記念日 追悼の意を捧げる日本の若者の姿

誇らしい
若者の姿！

門田隆将先生のYouTubeチャンネルにて『なぜ左翼は衰退するのか』終戦の日“靖国参拝者”が示した答え』の動画内では、2026年の終戦記念日の靖国神社で**若者の参拝者が例年よりも多く見られた**様子が紹介されていました。

実際、参拝者数は年々増加しており、2025年には参拝者が前年比ほぼ2倍になっていた様子からも、若者含め、国民の関心が高まりつつある様子がうかがえます。



02.

映画「あの星が降る丘で、君とまた出会いたい」



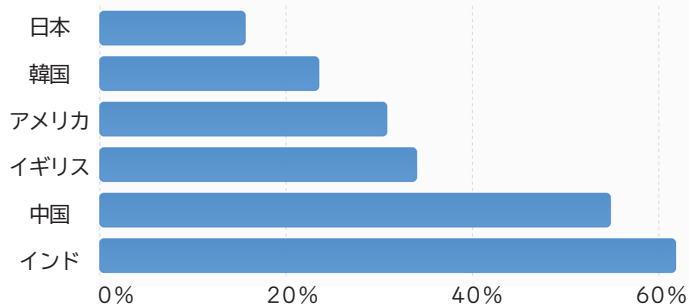
映画累計動員350万を突破した大ヒット作『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』の続編。託された想いを受け取り、未来へ進んでいくことの大切さを、特攻という史実を通して描かれています。「当時の人達の方も平和で明るい未来を生きていきたいと思う。」「今を生きる意味を考えさせられた」「学校の先生に見てもらって戦争・平和授業の参考にして欲しいと思いました。」など、若者からの声が多く聞こえました。

その
一方で...

03.

国の将来や未来に対する意識 日本の若者が最下位

「自分の国の将来は良くなる」と回答した17～19歳の割合（2026年）



「日本財団18歳意識調査結果 第78回」にて日本・アメリカ・イギリス・中国・韓国・インドの若者各1000人(17～19歳)に対し「国や社会に対する意識」というテーマで調査したところ「自分の国の将来は良くなる」と回答した若者は全体の15.6%と、**6ヶ国の中でも最下位でした。**

国の将来や自分の未来に対し、ネガティブな印象を抱いている若者の割合が大半を占める結果となっています。

■私たちは、何を手渡されたのか？

日本に生きる私たちは皆、電車では降りる人を優先し、落とし物を見つけたら交番に届け、誰かの為にと行動することのできる良知を身につけています。にも関わらず、なぜ未来に希望を抱けず、この素晴らしい「日本」という国に生まれた自分達を卑下してしまうのか…。先人から手渡された、私たち日本人としてのDNAに刻まれている想いに触れること。それが、希望と誇りを取り戻す第一歩となります。

今まで恩送りセミナーをご受講下さった方から、 こんなご感想をいただいています！



50代 男性
経営者

歴史の裏には知らなかった真実があると、強く感じました。恩送り、今をより良くして未来へと手渡すためには**伝えるということから逃げてはいけない**と思います。日本人として、経営者として、これからすべきことが明確になりました。

日本の素晴らしさや歴史観など、社内と社外両方から同じ考えを伝えることで**若者たちがより正しい選択ができる**ようになると思いました。



40代女性
美容業界



20代男性
通信・情報
サービス業

セミナーを受講するまで、日本に対して何の感情も抱いていませんでした。今の日本が、なぜ世界から愛され、信頼される国となったのか。**その背景を知り、日本人として、私たちの国に誇りを持つことができました。**

多くの若者は失敗を恐れて挑戦できない人が多いと思います。でも、失敗を恐れない先人たちのことを知り、**挑戦する大切さを学びました。**



20代女性
幼稚園業界

昨年いただいたお声からも“恩送り”の精神は日本人として大切に育んできた心を知る上で、必ず人の心に届くメッセージになるという確信を持つことができました。今年も若者が自ら歩み、未来に誇りと希望を持つためのひとときを届けてまいります。

会場受講

<会員様ご料金>

55,000 円 / 人 (税込)

※S・Yサークル、月刊オーディオサクセスエールの会員様を指します。

<非会員様ご料金>

65,000 円 / 人 (税込)

<1997 年以降お生まれの方>

5,500 円 / 人 (税込)

※上記いずれかにお申し込んでいる場合に適用されます。

映像受講

<一社あたりご料金>

99,000 円 (税込)

※DVD をご希望の場合、
作成手数料として追加で
¥2,200(税込) を頂戴い
たします。ご了承下さい。

■お申込み方法

- ・同封しております申込用紙に、必要事項をご記入の上、FAX またはお電話よりお申込み下さい。
また、お申込後のキャンセルは、開催前日までにお申し出ください。
- ※申込み後にキャンセルがある場合、11 月 17 日まではご参加費用の 50%、18 日以降のキャンセル・並びに欠席は参加費用の 100% をキャンセル料として申し受けますのでご了承下さい。
- ・会場受講と映像受講をお選び頂けます。尚、会場の座席数には限りがございます。定員に達した場合、映像での受講をお願いいたします。